

3.3 活用件数の多い新技術(発注者指定型)

●平成27年度に発注者指定型として活用された技術のうち、活用件数上位20位の新技術は以下のとおりです。発注者指定型で最も活用件数が多かったのは、補強部材の最適配置と壁面部材の大型化を実現した補強土壁工法である「スーパーテールアルメ工法」となりました。

発注者指定型における活用件数の多い新技術(平成27年度)

順位	NETIS登録番号	技術名	副題	工種	有用な技術	震災NETIS*4	建設技術審査証明の取得
1	QS-060012-VE	スーパーテールアルメ工法	補強材の最適配置と壁面部材の大型化を実現した補強土壁工法	共通工		○	
2	CB-980012-V	パワーブレンダー工法(スラリー噴射方式)	浅層・中層混合処理工	共通工	推奨技術 設計比較対象技術	○	○
3	KK-070008-V	抵抗板付鋼製杭基礎(ポールアンカー100型)	道路標識柱及び道路照明柱用基礎	基礎工	準推奨技術 活用促進技術	○	
4	SK-060003-V	プレガードⅡ	プレキャストガードレール基礎	付属施設	準推奨技術 設計比較対象技術	○	
5	CB-050040-VE	ガードレール・ガードパイプ 自在R連続基礎ブロック	ガードレールカーブ対応型連続基礎	付属施設	活用促進技術	○	
6	KT-980205-V	エポコラム工法(地盤改良工法)	エポコラム-Loto工法(大口径φ2,500地盤改良工法)	共通工	準推奨技術 設計比較対象技術	○	○
7	CG-010007-VE	グリーンパネル工法	全面緑化出来る切土補強土工法	共通工	活用促進技術	○	
8	KT-010186-VR	ゼロスペース工法	仮設を用いる現場打ちボックスカルバート施工時における余振り幅削減を目的とした施工法	仮設工	活用促進技術	○	
9	KT-980624-VE	FCB工法	気泡混合軽量土を用いた軽量盛土工法	土工		○	
10	SK-990017-VE	MT/パイプ(二重式排水管)による水抜きボーリング工法	地すべりや災害復旧に用いる地下水排除工法	砂防工		○	
11	HR-100013-V	支承の若返り工法	金属溶射を使って既設鋼製支承の防錆力を向上させ、同時に潤滑性防錆剤を注入する工法。	道路維持修繕工			
11	TH-990034-VE	緑化テールアルメ(テラレールF2テラヴェール)工法	緑化補強土壁工法	共通工		○	
13	CB-980008-VE	残存型枠工法「残存型枠プロテックピラスワンダー」	施工性に優れたコンクリート製残存型枠	コンクリート工		○	○
13	CB-980118-VE	硬質地盤クリア工法	硬質地盤への矢板・杭の静的圧入工法	仮設工	活用促進技術	○	
13	KK-020061-V	アダムウォール	多機能で耐久性に優れたジオテキスタイル補強土壁	共通工	準推奨技術 活用促進技術	○	○
13	KT-990222-VE	仮橋仮橋斜張式架設工法	LIBRA工法	仮設工	推奨技術 活用促進技術	○	○
13	KT-990459-VE	自走式土質改良機	移動型改良工法対応機(SR-P600/SR-P1200/SR-G2000/SR2000G)	土工	設計比較対象技術	○	
13	QS-120024-A	改良芝品種「エルトロ」・「ビクトール」を用いたロール芝工法	維持管理コストを抑えた上での良質なターフの形成	共通工			
19	CG-050010-V	INSEM-SBウォール工法	砂防ソイルセメント工法(INSEM工法)による堤体内部材と機能性に優れた外部保護材を組み合わせた複合構造形式の砂防えん堤工法	砂防工		○	○
19	KT-990542-V	合成樹脂製多孔管 孔多くん	浅層埋設が可能な電線ケーブル地中化方式	共同溝工	活用促進技術	○	

※4 震災NETISとは

新技術活用システム(NETIS)に登録された技術を対象として、震災復旧・復興に資する技術をNETIS申請者より募り、広く情報提供することで、震災復旧・復興の現場における活用を支援する「NETIS震災復旧・復興支援サイト」であり、ここに登録されている技術を「○」で示しています。

各技術の占める割合(平成27年度)

	有用な技術	建設技術審査証明の取得
ランキング20に占める割合	60%	30%
全登録技術に占める割合	9%	6%

3.3 活用件数の多い新技術(発注者指定型)

●平成28年度に発注者指定型として活用された技術のうち、活用件数上位20位の新技術は以下のとおりです。発注者指定型で最も活用件数が多かったのは、施工性に優れたコンクリート製残存型枠である『残存型枠工法「残存型枠プロテロックピアスワンダー」』となりました。

発注者指定型における活用件数の多い新技術(平成28年度)

順位	NETIS登録番号	技術名	副題	工種	有用な技術	建設技術審査証明の取得
1	CB-980008-VE	残存型枠工法「残存型枠プロテロックピアスワンダー」	施工性に優れたコンクリート製残存型枠	コンクリート工		○
2	QS-060012-VE	スーパーテールアルメ工法	補強材の最適配置と壁面材の大型化を実現した補強土壁工法	共通工		
3	KT-010186-VR	ゼロスペース工法	仮設を用いる現場打ちボックスカルバート施工時における余掘り幅削減を目的とした施工法	仮設工		
4	CB-980012-VE	パワーブレンダー工法(スラリー噴射方式)	浅層・中層混合処理工	共通工	推奨技術 設計比較対象技術	○
4	SK-060003-VE	ブレガードII	プレキャストガードレール基礎	付属施設	準推奨技術 活用促進技術	
6	KK-020061-VE	アテムウォール	多機能で耐久性に優れたジオテキスタイル補強土壁	共通工	準推奨技術 活用促進技術 活用促進技術(旧)	○
7	KK-070008-V	抵抗板付鋼製杭基礎(ボールアンカー100型)	道路標識柱及び道路照明柱用基礎	基礎工	準推奨技術 活用促進技術	
7	CG-010007-VE	グリーンパネル工法	全面緑化出来る切土補強土工法	共通工	活用促進技術	
9	QS-120024-VE	改良芝品種「エルトロ」・「ピクトール」を用いたロール芝工法	維持管理コストを抑えた上での良質なターフの形成	共通工		
9	KT-070009-VR	ALiCC工法	低改良率セメントコラム工法	共通工		
9	KT-980135-VE	LDis(エルディス)工法	低変位高圧噴射攪拌工法	共通工	準推奨技術 活用促進技術	
12	CB-980007-VE	残存化粧型枠工法「残存化粧型枠プロテロックマーク」	意匠性と耐久性に優れたコンクリート製残存化粧型枠	コンクリート工		○
13	KK-020004-VE	ライン導水ブロック-F型	小型水路内蔵型歩道境界ブロック	付属施設	活用促進技術	
14	CB-080011-V	エポガードシステム	鋪転換型防食塗装	道路維持修繕工		
14	KK-060042-V	FORCA(フォルカ)トウメッシュ工法	ガラスクロス付き連続繊維FRP格子筋(トウメッシュ)を用いたコンクリートの剥落防止工法	道路維持修繕工	推奨技術 設計比較対象技術 活用促進技術	
16	KT-980205-VE	エポコラム工法(地盤改良工法)	エポコラム-Loto工法(大口径φ2,500地盤改良工法)	共通工	準推奨技術 設計比較対象技術	○
16	HR-990005-VE	サンタックスバンシール誘発目地材	止水機能を有するコンクリート誘発目地材	コンクリート工	活用促進技術	
18	QS-980058-VE	スリップフォーム工法	型枠不要のコンクリート連続打設工法	舗装工	活用促進技術	
18	QS-030004-VE	リベスジョイント工法	路床・路盤工にFe石灰系処理材を用いた長寿命化舗装	舗装工		
20	QS-110002-V	アジャストーン	碎石場の副産物を規格化するとともに、コンクリート塊の再利用を促進した材料である	共通工		

各技術の占める割合(平成28年度)

	有用な技術	建設技術審査証明の取得
ランキング20に占める割合	55%	25%
全登録技術に占める割合	13%	5%

3.3 活用件数の多い新技術(発注者指定型)

●平成26年度に発注者指定型*5として活用された技術1,500件のうち、活用件数上位20位の新技術は以下のとおりです。発注者指定型で最も活用件数が多かったのは、補強部材の最適配置と壁面部材の大型化を実現した補強土壁工法である「スーパーテールアルメ工法」となりました。

発注者指定型における活用件数の多い新技術(平成26年度)

順位	NETIS登録番号	技術名	副題	工種	有用な技術	震災NETIS*3	建設技術審査証明の取得
1	QS-060012-V	スーパーテールアルメ工法	補強部材の最適配置と壁面部材の大型化を実現した補強土壁工法	共通工		○	
2	CB-980012-V	パワーブレンダー工法(スラリー噴射方式)	浅層・中層混合処理工	共通工	準推奨技術 設計比較対象技術	○	
2	KT-990459-V	自走式土質改良機	移動型改良工法対応機(SR-P600/SR-P1200/SR-G2000/SR2000G)	土工	設計比較対象技術	○	
4	QS-980058-V	スリップフォーム工法	型枠不要のコンクリート連続打設工法	舗装工	設計比較対象技術		
5	CB-980008-VE	残存型枠工法「残存型枠ブロックピアスワンダー」	施工性に優れたコンクリート製残存型枠	コンクリート工		○	
6	KK-070008-V	抵抗板付鋼製杭基礎(ポールアンカー100型)	道路標識柱及び道路照明柱用基礎	基礎工	準推奨技術 活用促進技術(旧)	○	
7	CB-980118-VE	硬質地盤クリア工法	硬質地盤への矢板・杭の静的圧入工法	仮設工	活用促進技術	○	
7	CB-050040-VE	ガードレール・ガードパイプ 自在R連続基礎ブロック	ガードレールカーブ対応型連続基礎	付属施設	活用促進技術	○	
9	SK-060003-V	プレガードII	プレキャストガードレール基礎	付属施設	準推奨技術 設計比較対象技術	○	
10	CB-980007-VE	残存化粧型枠工法「残存化粧型枠ブロック」	意匠性と耐久性に優れたコンクリート製残存化粧型枠	コンクリート工		○	○
11	CB-980039-V	SAVEコンポーザー	静的締固め砂杭工法	共通工	推奨技術 設計比較対象技術	○	
11	CG-010007-VE	グリーンパネル工法	全面緑化出来る切土補強土工法	共通工	活用促進技術	○	○
13	KT-980183-VE	ジオファイバー工法	連続繊維を用いた複合補強土工法	共通工	活用促進技術	○	○
13	SK-980005-V	ウェザーアクト処理	安定さび生成促進処理	橋梁上部工	設計比較対象技術		
13	KT-050065-V	ザッソレス	雑草抑制型芝草	共通工			
13	HK-080011-V	ドレスネット	立入防止柵網・動物侵入防止網	付属施設	設計比較対象技術		
17	KK-020061-V	アデムウォール	多機能で耐久性に優れたジオテキスタイル補強土壁	共通工	準推奨技術 活用促進技術(旧)	○	○
18	KT-050086-V	ツイン・ブレードミキシング工法	中層混合処理工法	共通工	準推奨技術 設計比較対象技術	○	
18	HR-990111-V	高強度帯状ジオシンセティックパラリンク	軟弱地盤上の盛土対策工 敷網工	共通工	設計比較対象技術	○	○
18	CB-980025-V	ダイブラハウエル管による道路下カルバート工の設計・施工方法(高耐圧ポリエチレン管)	高耐圧ポリエチレン管	共通工	準推奨技術 設計比較対象技術	○	○

※3 震災NETISとは
新技術活用システム(NETIS)に登録された技術を対象として、震災復旧・復興に資する技術をNETIS申請者より募り、広く情報提供することで、震災復旧・復興の現場における活用を支援する「NETIS震災復旧・復興支援サイト」であり、ここに登録されている技術を「○」で示しています。

※5 発注者指定型とは
直轄工事における現場ニーズ、行政ニーズにより必要となる新技術を発注者の指定により活用する型をいいます。

各技術の占める割合(平成26年度)

	有用な技術	震災NETIS	建設技術審査証明の取得
ランキング20に占める割合	70%	70%	26%
全登録技術に占める割合	13%	59%	6%

3.3 活用件数の多い新技術(発注者指定型)

●平成25年度に発注者指定型*5として活用された技術1,480件のうち、活用件数上位20位の
新技術は以下のとおりです。発注者指定型で最も活用件数が多かったのは、浅層・中層混
合処理工である「パワーブレンダー工法(スラリー噴射方式)」となりました。

発注者指定型における活用件数の多い新技術(平成25年度)

順位	NETIS登録番号	技術名	副題	工種	有用な技術	震災NETIS*5	建設技術審査証明の取得
1	CB-980012-V	パワーブレンダー工法(スラリー噴射方式)	浅層・中層混合処理工	共通工	推奨技術 設計比較対象技術	○	○
1	QS-060012-V	スーパーテールアルメ工法	補強部材の最適配置と壁面部材の大型化を実現した補強土壁工法	共通工		○	
3	SK-060003-V	プレガードII ※6	プレキャストガードレール基礎	附属施設	推奨技術 設計比較対象技術	○	
4	CG-980018-V	多機能フィルター	被覆材による法面保護と植生	共通工	設計比較対象技術	○	○
5	KK-070008-V	抵抗板付鋼製杭基礎(ポールアンカー100型)	道路標識柱及び道路照明柱用基礎	附属施設	推奨技術 活用促進技術	○	
6	CB-990022-V	紫外線硬化型ガラス繊維強化プラスチックシートによる照明柱根元防食及び道路構造物腐食部補修	ウルトラパッチによる腐食部補修及び防食処理	道路維持修繕工	活用促進技術	○	
6	CG-010007-V	グリーンパネル工法	全面緑化出来る切土補強土工法	共通工	設計比較対象技術	○	
6	KK-020061-V	アテムウォール	多機能で耐久性に優れたジオテキスタイル補強土壁	共通工	活用促進技術	○	○
6	KT-990459-V	自走式土質改良機	移動型改良工法対応機(SR-P600/SR-P1200/SR-G2000/SR2000G)	土工	設計比較対象技術	○	
10	HR-060004-V	鉄筋腐食抑制工法「プロテクトシル CIT」	RC構造物用鉄筋腐食抑制タイプ含浸系表面保護材	道路維持修繕工	設計比較対象技術	○	
11	HR-990043-V	遠心力吹付け工法	深礎杭工事における吹付けモルタルによる土留め工法	基礎工			
11	HR-990111-V	高強度帯状ジオンセティックパラリンク	軟弱地盤上の盛土対策工 敷網工	共通工	設計比較対象技術	○	
11	KT-980135-V	LDIS(エルディス)工法 ※6	低変位高圧噴射攪拌工法	共通工	推奨技術 設計比較対象技術	○	
14	CB-050040-V	ガードレール・ガードパイプ 自在R連続基礎ブロック	ガードレールカーブ対応型連続基礎	附属施設		○	
14	CB-080011-V	エポガードシステム	鋪転換型防食塗装	道路維持修繕工			
14	HR-100013-V	支承の若返り工法	金属溶射を使って既設鋼製支承の防錆力を向上させ、同時に潤滑性防錆剤を注入する工法。	道路維持修繕工			
14	QS-980018-V	CI-CMC工法	大径・高能率の複合攪拌式深層処理工法	共通工	活用促進技術	○	○
14	QS-980058-V	スリップフォーム工法	型枠不要のコンクリート連続打設工法	舗装工	活用促進技術		
14	CB-980023-V	ソイルクリート工法	簡易吹付のり枠工	共通工	設計比較対象技術	○	○
20	CB-020055-V	コンクリート改質剤CS-21	コンクリート構造物の止水・防水・保護材料	コンクリート工	設計比較対象技術	○	
20	CB-980025-V	ダイブラハウエル管による道路下カルバート工の設計・施工方法(高耐圧ポリエチレン管)		共通工	推奨技術 設計比較対象技術	○	○
20	KT-980624-V	FCB工法	気泡混合軽量土を用いた軽量盛土工法	土工		○	
20	SK-980038-V	ローネット工	ワイヤロープ構造の落石予防工	附属施設		○	

※5 震災NETISとは
新技術活用システム(NETIS)に登録された技術を対象として、震災復旧・復興に資する技術をNETIS申請者より募り、広く情報提供することで、震災復旧・復興の現場における活用を支援するサイトです。

※6 平成26年度 推奨技術・準推奨技術

各技術の占める割合(平成25年度)

	有用な技術	震災NETIS	建設技術審査証明の取得
ランキング20に占める割合	70%	83%	26%
全登録技術に占める割合	8%	42%	7%